

再エネ・水素関連産業の育成・集積による 「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現

導入からO&M、リサイクルまで、再エネ・水素の“次のステージ”へ
シンカする オールふくしまプラットフォーム

福島空港太陽光発電所

布引高原風力発電所

第13回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア



リーフふくしま2024

開催報告書

福島いわきバイオマス発電所

福島支店におけるGWO設備(株)北拓

特別展示企画

水素モビリティの実物展示



水素燃料電池トラック

クラウン FCEV



MIRAI



ホンダ CR-V e:FCEV

2024 10月 17日(木)・18日(金) リーフふくしま2024
会場 ビッグパレットふくしま 10:00~17:00
福島県郡山市南二丁目52番地

主催／福島県・(公財)福島県産業振興センター

後援／復興庁、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部、株式会社日本政策金融公庫福島支店、公益財団法人全国中小企業振興機関協会、一般財団法人省エネルギーセンター、一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人太陽光発電技術協会、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会、一般社団法人水素エネルギー協会、太陽光発電技術研究組合、一般社団法人日本電設工業協会、一般社団法人東北経済連合会、一般社団法人福島県発明協会、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島県電子機械工業会、福島県中小企業家同友会、日本大学工学部、独立行政法人国立高等専門学校機構福島工業高等専門学校、日本経済新聞社福島支局、日刊工業新聞社福島支局、株式会社東邦銀行、福島銀行株式会社、株式会社大東銀行、国立大学法人福島大学、公立大学法人会津大学、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、公益財団法人郡山コンベンションビューロー、福島県市長会、福島県町村会、ふくしまカーボンニュートラル実現会議、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県経営者協会連合会、一般社団法人福島県銀行協会、福島県工業クラブ、株式会社テレビユー福島、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社、福島テレビ株式会社、株式会社福島中央テレビ、株式会社福島放送、NHK福島放送局

はじめに

Introduction

令和6年10月17日・18日の2日間にわたり、福島県郡山市の「ビッグパレットふくしま」において、「第13回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア（REIF ふくしま 2024）」を開催しました

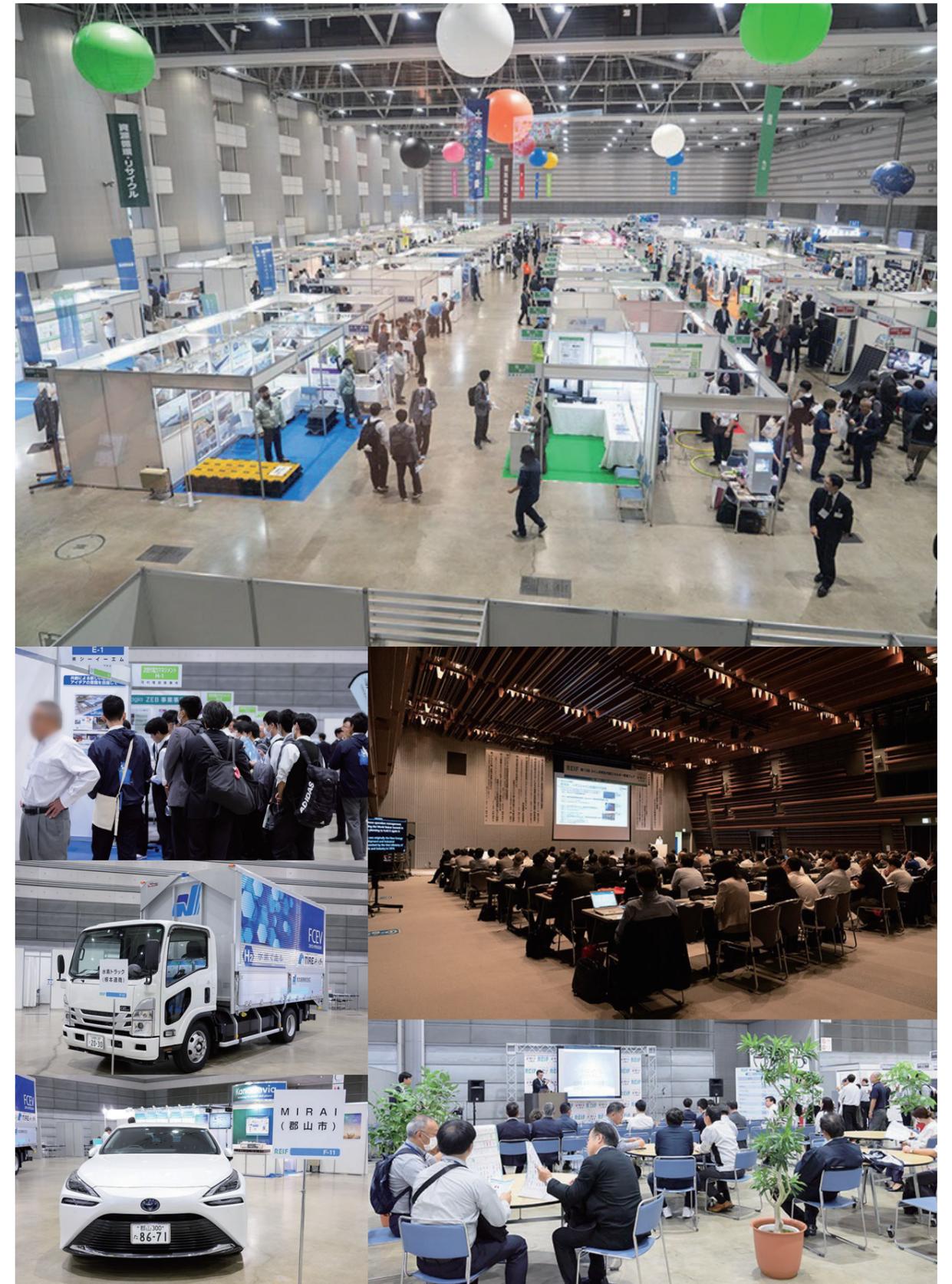
「第13回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア（REIF ふくしま 2024）」は、福島県 2050 年カーボンニュートラルや脱炭素社会の実現に向けた世界的潮流を踏まえ、再生可能エネルギー・水素・脱炭素等関連ビジネスの活性化に向けて商談・交流の場を提供するとともに、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現と未来の新エネ社会のモデル構築を目指している本県の取組の成果を国内外に広く発信することを目的に開催いたしました。

福島県内はもとより、全国、さらに海外からドイツなど4カ国の参加も含め、209 の企業・団体に御出展をいただき 4,483 名の皆様に御来場いただきました。

2日間を通じて、再生可能エネルギー・水素関連産業や新エネルギー・省エネルギーに関する最先端技術・製品の展示やプレゼンテーション、再生可能エネルギー・水素関連の多くの講演・セミナーを開催するとともに、活発なビジネスマッチングが展開されました。

今後も再生可能エネルギーの導入拡大と関連産業の集積を促進するとともに、2050 年までの脱炭素社会の実現に向けて県民・事業者・行政等のあらゆる主体が一体となって取組を推進してまいります。

最後に、御来場いただいた多くの皆様をはじめ、御出展いただいた皆様、さらには、「REIF ふくしま 2024」の開催に当たり御支援、御協力いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。



開催概要

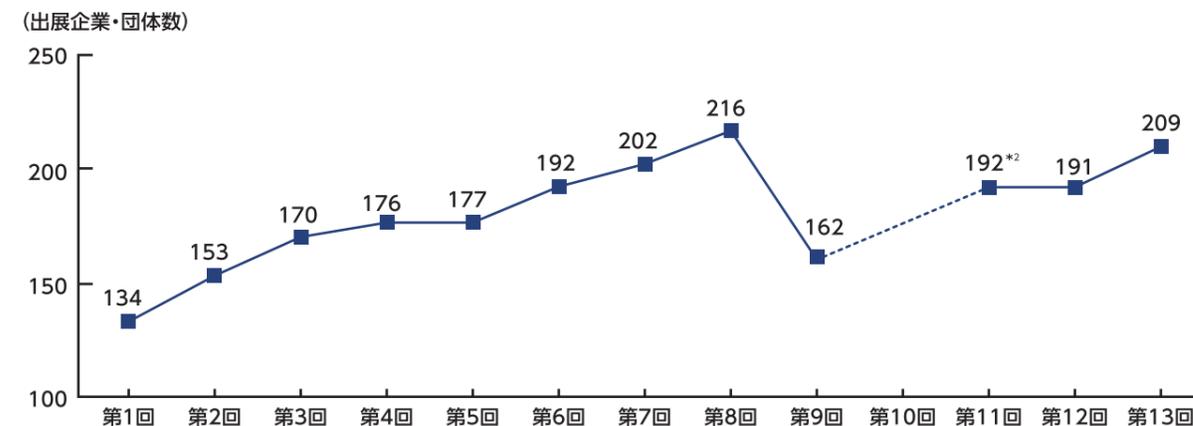
Outline of the Event

- 名称** 第13回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIF ふくしま 2024)
※「REIF (リーフ) ふくしま」は、当フェアの愛称で、Renewable Energy Industrial Fair (再生可能エネルギー産業フェア) の頭文字です。
- 開催趣旨** 2050年カーボンニュートラルや脱炭素社会の実現に向けた世界的潮流を踏まえ、再生可能エネルギー・水素・脱炭素等関連ビジネスの活性化に向けて商談・交流の場を提供するとともに、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現と未来の新エネ社会のモデル構築を目指している本県の取組の成果を国内外に広く発信する。
- 会期** 2024年10月17日(木)～18日(金) 10:00～17:00
- 会場** ビッグパレットふくしま (福島県郡山市南二丁目52番地)
- 主催** 福島県、(公財)福島県産業振興センター
- 後援** 後援/復興庁、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部、株式会社日本政策金融公庫福島支店、公益財団法人全国中小企業振興機関協会、一般財団法人省エネルギーセンター、一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人太陽光発電技術協会、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会、一般社団法人水素エネルギー協会、太陽光発電技術研究組合、一般社団法人日本電設工業協会、一般社団法人東北経済連合会、一般社団法人福島県発明協会、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島県電子機械工業会、福島県中小企業家同友会、日本大学工学部、独立行政法人国立高等専門学校機構福島工業高等専門学校、日本経済新聞社福島支局、日刊工業新聞社福島支局、株式会社東邦銀行、福島銀行株式会社、株式会社大東銀行、国立大学法人福島大学、公立大学法人津大学、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、公益財団法人郡山コンベンションビューロー、福島県市長会、福島県町村会、ふくしまカーボンニュートラル実現会議、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県経営者協会連合会、一般社団法人福島県銀行協会、福島県工業クラブ、株式会社テレビユー福島、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社、福島テレビ株式会社、株式会社福島中央テレビ、株式会社福島放送、NHK福島放送局

東北最大級の再エネ展示会

出展209企業団体、4,483名来場!

REIFふくしま2024には国内外の最先端の技術が結集し、再エネ産業の集積・広大に向けた活発なビジネスマッチング、各種プログラムが繰り広げられました。



*1 令和3年度(2021年)は、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催

*2 「ふくしまゼロカーボンDAY!2022」との併催のため参考値

本イベントの環境配慮・地球温暖化対策の取組

※本イベントは、福島県より「ふくしまエコイベント」に認定されました。



グリーン電力使用に向けた取組

本イベントで使用した電気は福島県内で発電されたグリーン電力を使用しました。

発電電力量:3,438kWh



カーボン・オフセットへの取組

イベント関係者の移動によって発生した温室効果ガスは、福島県内で創出されたクレジットを活用してカーボン・オフセットを実施しました。

CO₂無量化量:23,000kg-CO₂

オープニングセレモニー

日程 10月17日(木) 9:50～10:00

会期初日の展示ホール開場に先立ち、内堀雅雄福島県知事からの挨拶、ドイツ・ノルトライン=ヴェストファーレン州・モナ・ノイバウアー副首相兼経済・産業・気候保護・エネルギー省大臣を含む関係者によるテープカットが華々しく行われました。



風力ビジネスマッチング

水素ビジネス交流会

出展者プレゼンテーション



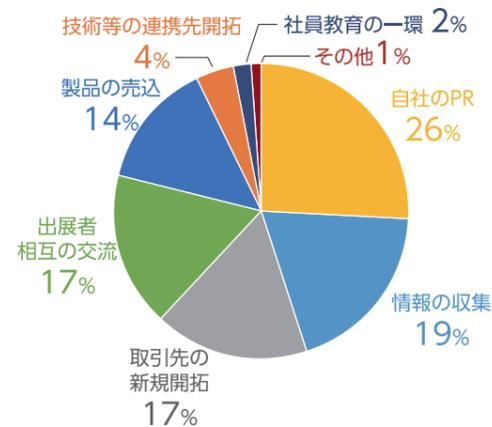
開催セミナー

海外からの来場者

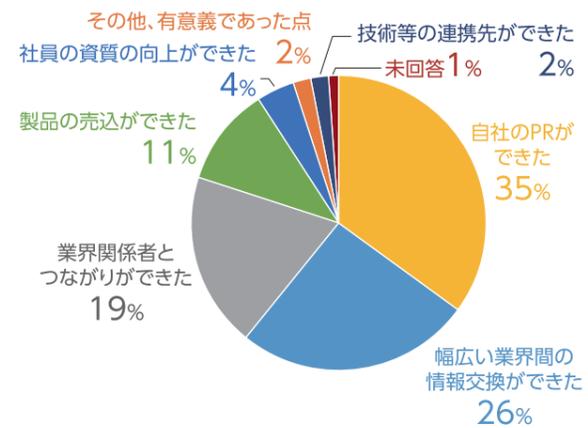
各種アンケートより

From Various Surveys

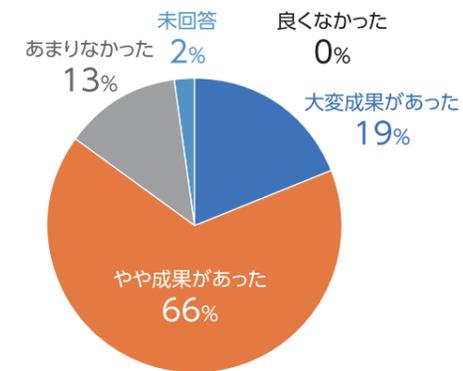
出展者 出展の目的



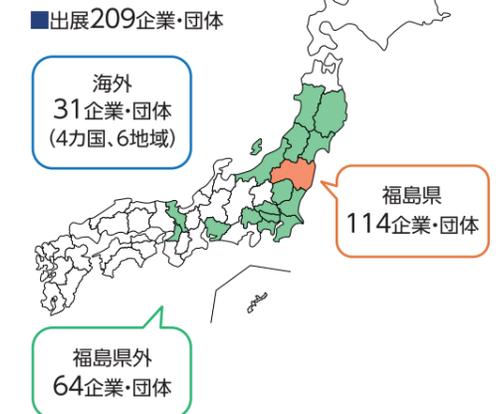
出展の成果



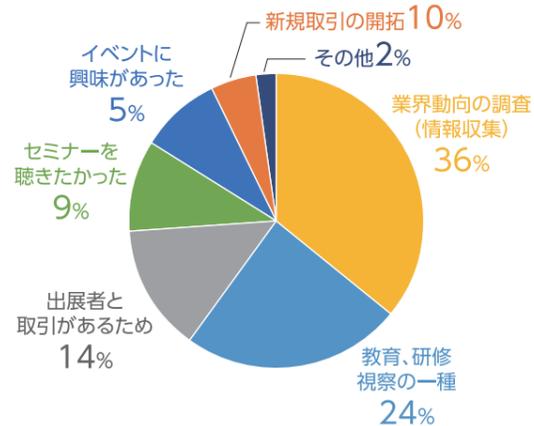
目的の達成度



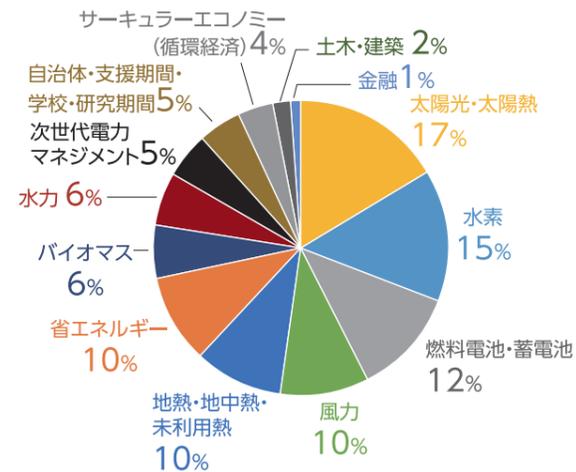
出展者の地域分布



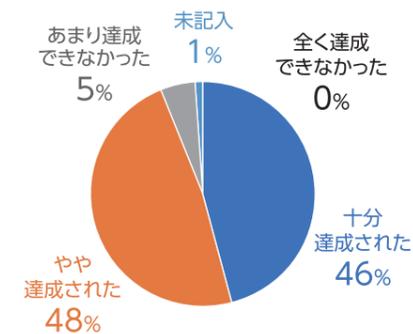
企業来場者 来場の目的



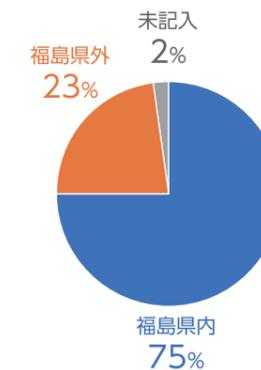
来場者が興味を持った分野



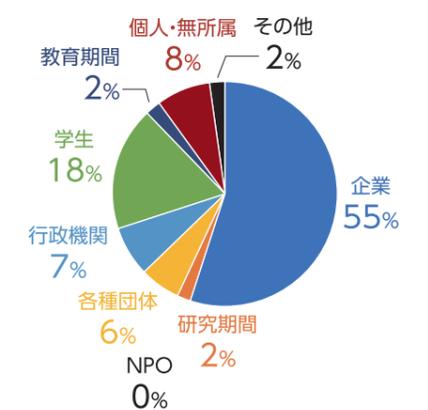
目的の達成度



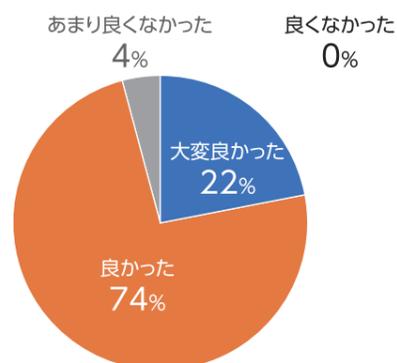
来場者の勤務地



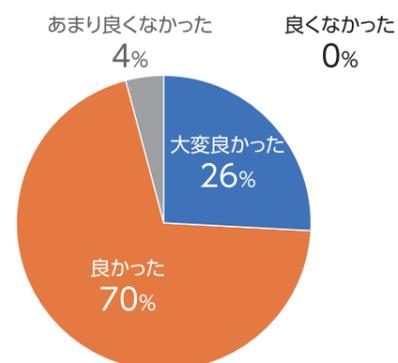
来場者の勤務先



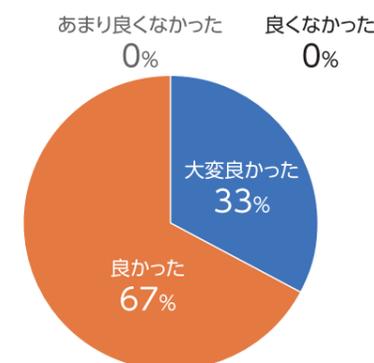
セミナー 基調講演全体の感想



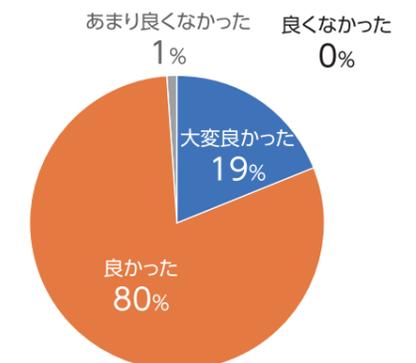
特別講演全体の感想



FREAセミナー全体の感想



再エネセミナー全体の感想



特別企画

福島県ードイツ・NRW州
 連携覚書締結10周年記念セミナー

10月17日(木) 10:30~11:30

福島県とドイツ・ノルトライン=ヴェストファーレン (NRW) 州との経済連携10周年を記念して、両地域のこれまでの取組と今後の展望について、記念セミナーを開催しました

公開対談

福島県知事 内堀 雅雄
 NRW州副首相 兼
 経済・産業・気候変更・エネルギー省大臣
 モナ・ノイバウアー



基調講演 10月17日(木) 13:00~14:00

「グリーン・トランスフォーメーションに向けた取組と福島新エネ社会構想の実現」

経済産業省資源エネルギー庁
 省エネルギー・新エネルギー部 政策課長 村上 貴将 氏



「カーボンニュートラルの実現に向けたNEDOの取り組み」

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構理事
 飯村 亜紀子 氏



特別講演 10月18日(金) 13:00~16:00

「PV循環の現状と将来の方向性」

東北大学 名誉教授、
 一般社団法人循環経済協会
 代表理事/会長 中村 崇 氏



「フィルム型ペロブスカイト太陽電池の実用化に向けた取り組み」

東芝エネルギーシステムズ株式会社
 エネルギーアプリケーション事業部
 次世代太陽電池開発部 部長 戸張 智博 氏



「大阪・関西万博の概要と脱炭素の取り組み」

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
 企画局持続可能性部脱炭素課
 課長 川島 崇利 氏



**国立研究開発法人産業技術総合研究所
 福島再生可能エネルギー研究所(FREA)セミナー** 10月17日(木) 14:00~16:10

**「水素関連研究開発の現状と展望
 (FREAの取組を中心に)」**

- 水素研究開発の動向と産総研での研究開発の概要**
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
 副研究センター長 難波 哲哉 氏
- 再生可能エネルギーによる水電解の評価設備の構築と将来展望**
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
 副研究センター長 前田 哲彦 氏
- 建物付帯型水素利用システム『Hydro Q-BiC®』の共同開発と社会実装**
 清水建設株式会社 技術研究所カーボンニュートラル技術センター
 再生可能エネルギーグループ 研究員 瀬川 裕太 氏
- 東北産天然粘土を原料とした水素ガスバリア塗工液の紹介と今後の展望**
 クニミネ工業株式会社 研究員 原 康祐 氏
- アンモニア燃焼技術の研究開発と将来展望**
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
 水素キャリア利用チーム 招聘研究員 豊岐 典彦 氏
- 三菱重工エンジン&ターボチャージャと産総研における
 水素エンジンの燃焼技術開発に向けた取組**
 三菱重工エンジン&ターボチャージャ株式会社 エンジン・エナジー事業部
 エナジー技術部 中野 博紀 氏
- FREA発、水素の未来に向けて**
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
 水素エネルギーチーム 研究チーム長 眞中 雄一 氏



福島再生可能エネルギーセミナー 10月18日(金) 10:30~12:00

**「福島県内再生可能エネルギー・
 水素関連産業拡大への挑戦」**

福島県の再エネ・水素分野別の現状と方向性
 エネルギー・エージェンシーふくしま 代表 坂西 欣也 氏

「再エネ・水素関連産業への支援」

- 福島大学共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所の概要**
 国立大学法人 福島大学 共生システム理工学類
 附属水素エネルギー総合研究所 所長 宗像 鉄雄 氏
- 福島国際研究教育機構(F-REI)の概要とエネルギー分野の活動方針**
 福島国際研究教育機構(F-REI) エネルギー分野長 矢部 彰 氏

**「県内企業による
 再エネ・水素関連産業事業拡大への取組」**

- 電力発電ブレード用アイテムの製品化に向けた開発・実証事業**
 株式会社朝日ラバー 生産本部 事業推進部 風力発電グループ
 グループ長 渡辺 延由 氏
- 太陽発電の新しい設置モデルの開発**
 サステナブルソーラーふくしま 代表幹事
 株式会社エディソン 取締役 関根 智之 氏
- CO₂削減の取り組みとしての回転杭工法を用いた地中熱利用システムの構築**
 新協地水株式会社 工事部 資源開発課 課長 幸田 英顕 氏



各種イベント

ビジネスマッチング、ビジネス交流会

風力関連産業ビジネスマッチング

日時 10月17日(木) 13:00~16:00

県内各地で大規模風力発電プロジェクトが進展している中、
 風力発電分野でのビジネス展開を目指す県内企業の参入を
 支援するため、大手風力関連事業者とのビジネスマッ
 チング会を開催。



水素関連産業ビジネス交流会

日時 10月18日(金) 13:30~

県内各地で水素を巡る動きが進んでいる中、水素分野への
 進出やビジネス拡大を目指す県内企業を支援するため、大
 手水素関連事業者や研究機関とのビジネス交流会を開催。



出展者プレゼンテーション

10月17日(木)・18日(金) 11:00~16:00

REIFふくしま2024の出展企業によるプレゼンテーションを実施。



海外連携地域ネットワーキングセミナー

10月17日(木) 16:30~17:30

海外先進地域によるプレゼンテーション及びREIF参加者等の交流会を開催。



各種イベント

特別展示企画

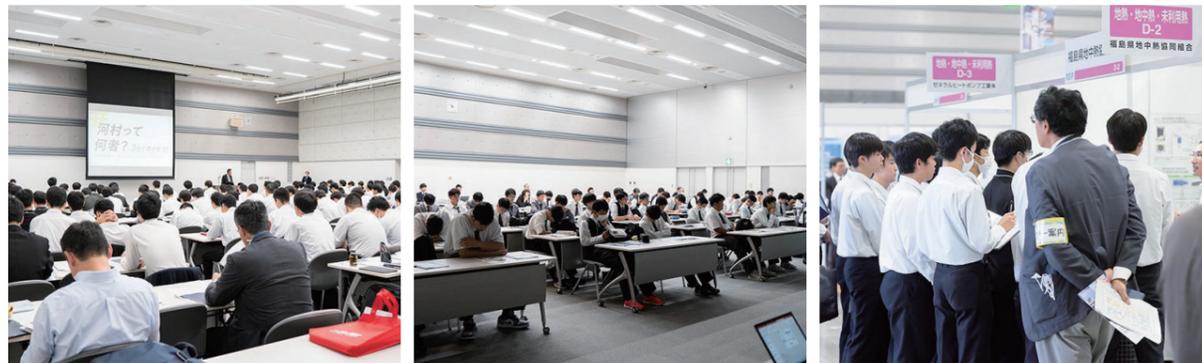
水素モビリティの実物展示

水素エネルギーを活用した様々な車種のモビリティを一堂に展示。



県内高校生を対象とした企業プレゼンテーション

10月17日(木)・18日(金)



電気自動車・水素自動車 試乗会

10月17日(木)・18日(金) 10:20~16:00

日産(EV):アリア、リーフ、サクラ
 トヨタ(BEV、FCEV):クラウンFCEV、MIRAIbZ4X



フォトギャラリー

Photo Gallery





プロモーションプレスリリース活動

Promotion and Press Release Activities

プロモーション活動

- ポスター、チラシ等の開催資料を出席者に無償で提供
- 産学官の連携による関係機関、官公庁、経済団体、県関係機関、市町村、学校、公共施設へポスター掲示とチラシ配布、広報誌への開催案内掲載の依頼
- 地元新聞社(福島民報・福島民友)への開催案内



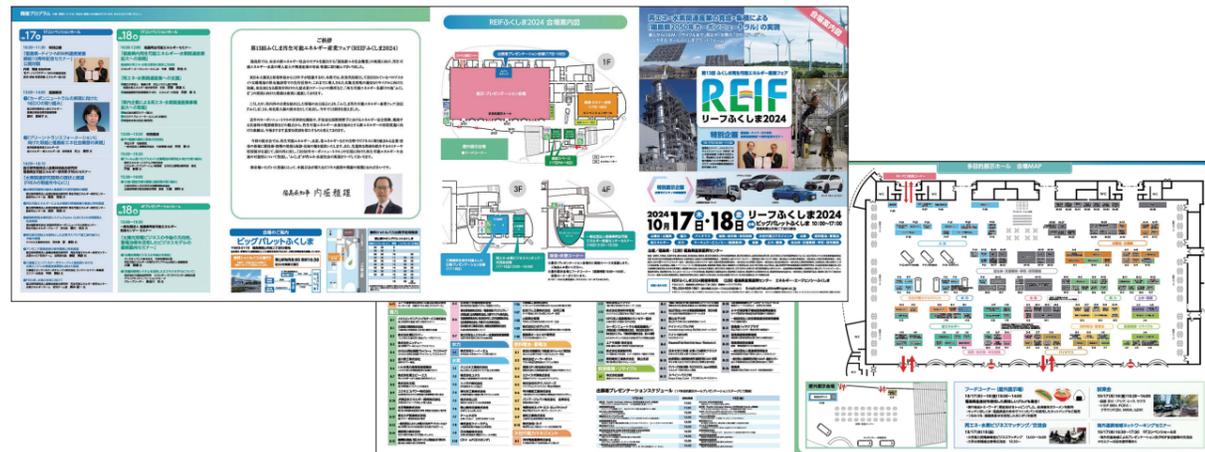
開催案内チラシ (A3)



B2ポスター

当日配布物

- 会場案内図(日本語版・英語版)
- 展示会・セミナー・イベント・出展団体の詳細(日本語版/英語版)



ホームページ

- オフィシャルホームページ(<https://reif-fukushima.jp/>)
- 開催情報、プレゼンテーションスケジュール、出展企業・団体の詳細などを随時更新。



オフィシャルホームページ

ダイレクトメール等の発信

- 関係企業・団体、過去来場企業・団体、過去来場者への来場勧誘DM発送
- 関係団体等のメルマガによる来場促進

媒体等への広報・広告の掲載

- 福島県政記者クラブへの開催案内
- 福島民報への広告掲載
- 福島民友への広告掲載
- 新エネルギー新聞への広告掲載

新聞・掲載記事(一部)

6月24日付 新エネルギー新聞



9月30日付 新エネルギー新聞



10月3日付 福島民報・福島民友への掲載広告



10月14日付 新エネルギー新聞



10月28日付 新エネルギー新聞



2025年開催予定!

第14回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア



リーフふくしま2025

2025
10月16日・17日

会場 ビッグパレットふくしま

福島県郡山市南二丁目52番地

- 郡山駅から車（路線バス・タクシー）で約15分
- 東北自動車道郡山南I.Cから車で約15分

開催期間中は無料シャトルバス運行



お問い合わせ先

福島県商工労働部次世代産業課

TEL:024-521-8286

E-mail:saiene-sangyo@pref.fukushima.lg.jp

イベント内容はWEBサイトからご覧になれます▶

<https://reif-fukushima.jp/>

